

---

# 資 料

---

- 1 教育委員
  - 2 組織図・分掌事務
  - 3 関係各種委員
  - 4 関係各種団体
  - 5 指定文化財一覧
  - 6 教育の沿革
-



## ➤ 1 教育委員

### 【 教育委員 】

平成29年6月1日現在

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
委 員 (教育長職務代理者)	武 岡 和 廣	平成22年10月 1日就任 [2期]
委 員	白 井 応 隆	平成12年10月20日就任 [5期]
委 員	寺 田 郷 子	平成23年12月15日就任 [2期]
委 員	小 林 泰 雄	平成24年10月 1日就任 [2期]

### 【 教育長 】

平成29年6月1日現在

職 名	氏 名	就 任 年 月 日
教 育 長	本 庄 幸 賢	平成28年10月 1日就任 [1期]

### 【 歴代 教育長 】

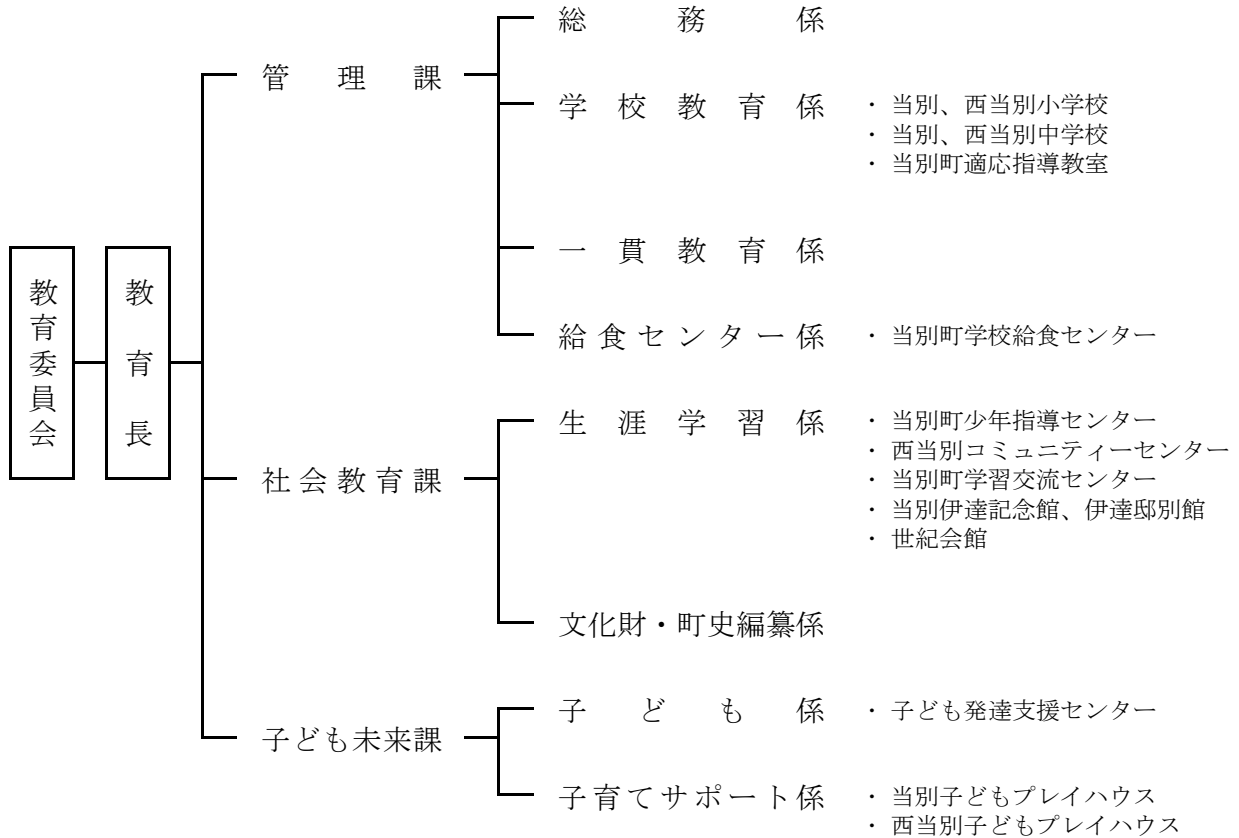
歴 代	氏 名	就 任 期 間
初代	山 田 勇	昭和27年11月 1日 ~ 昭和28年 1月 7日
2代	高 橋 鋼三郎	昭和28年 1月 8日 ~ 昭和32年 2月14日
3代	久 永 善 治	昭和32年 2月17日 ~ 昭和38年 3月31日
4代	高 砂 正 清	昭和38年 4月 1日 ~ 昭和51年 6月10日
5代	佐 藤 晴 之	昭和51年 6月21日 ~ 昭和61年 8月 5日
6代	有 澤 槇 雄	昭和61年 8月13日 ~ 平成 9年 8月22日
7代	藤 中 彰 二	平成 9年 8月25日 ~ 平成13年 9月30日
8代	高 橋 義	平成13年10月 1日 ~ 平成21年 9月30日
9代	山 内 秀 治	平成21年10月 1日 ~ 平成25年 9月30日
10代	本 庄 幸 賢	平成25年10月 1日 ~ 平成28年 9月30日
		平成28年10月 1日 ~ 現在 [新教育長]

※平成28年10月1日より新教育委員会制度に移行。

【 教育委員活動状況 】

活 動 名	活 動 日	場 所	備 考
平成28年第5回定例会	平成28年 4月20日	役場会議室	
第6回定例会	平成28年 5月19日	役場会議室	
第7回定例会	平成28年 6月24日	役場会議室	
教育委員視察研修	平成28年 6月24日	当別町	夢の国幼稚園、 発達支援センター
校長・教頭合同研修会	平成28年 6月28日	役場会議室	当別町小中学校長会・ 当別町教頭会主催
教育委員と語る会	平成28年 6月30日	役場会議室	当別町小中学校長会 主催
北海道市町村教育委員研修会	平成28年 7月 7日	札幌市教育 文化会館	北海道町村教育委員会 連合会主催
第1回当別町総合教育会議	平成28年 7月 8日	役場会議室	
第8回定例会	平成28年 7月28日	役場会議室	
第9回定例会	平成28年 8月24日	役場会議室	
第10回定例会	平成28年 9月29日	役場会議室	
第11回定例会	平成28年10月26日	役場会議室	
石狩管内教育委員会委員研修会	平成28年10月28日	千歳市総合 福祉センター	石狩管内教育委員会 協議会主催
教育委員視察研修	平成28年11月 9日	東川町	
第12回定例会	平成28年11月15日	役場会議室	
当別町小中一貫教育講演会	平成28年11月23日	ゆとろ	
第2回当別町総合教育会議	平成28年11月24日	役場会議室	
第13回定例会	平成28年12月21日	役場会議室	
当別町成人式	平成29年 1月 8日	総合体育館	
平成29年第1回定例会	平成29年 1月18日	役場会議室	
当別町少年の意見発表会	平成29年 2月11日	白樺コミセン	
当別町教育委員会表彰式	平成29年 2月18日	ゆとろ	
第2回定例会	平成29年 2月22日	役場会議室	
第3回臨時会	平成29年 3月 9日	役場会議室	
第4回定例会	平成29年 3月24日	役場会議室	

➤ 2 教育委員会組織図及び各課の分掌事務



【管理課】

- ・ 教育委員会に関すること
- ・ 事務局及び教育機関並びに附属機関の職員の人事に関すること
- ・ 学校教育の推進に関すること
- ・ 学校教育財産の管理に関すること
- ・ その他教育委員会の権限に属する事務で他課に属さない事務に関すること

【社会教育課】

- ・ 社会教育の計画及び推進に関すること
- ・ 社会教育施設に関すること
- ・ 文化財の保護に関すること
- ・ 社会教育に関する調査、研究及び資料の整備に関すること
- ・ 社会教育関係団体及び指導者の育成に関すること
- ・ 青少年健全育成及び対策に関すること
- ・ スポーツの振興に関すること
- ・ その他社会教育の指導及び事務に関すること

【子ども未来課】

- ・ 子育て支援施策の計画及び推進に関すること
- ・ 幼児教育及び保育に関すること
- ・ 子ども発達支援センターに関すること
- ・ ファミリーサポートセンターに関すること
- ・ 子どもプレイハウスに関すること
- ・ その他子育て支援に関すること

### ➤ 3 教育関係各種委員

#### (1) 当別町教育支援委員会

各委員：平成29年6月1日現在

教育支援委員会委員			
氏名	選任区分	所 属	
前田 史郎	第1号委員	医師	とうべつ内科クリニック
菅原 裕行	第2号委員	学識経験者	当別町立西当別中学校
難波 雅弘	第3号委員	特別支援学級設置校校長	当別町立西当別小学校
大久保 由希恵	第4号委員	特別支援教育担当教諭	当別町立当別小学校
武田 あゆみ	第4号委員	特別支援教育担当教諭	当別町立当別小学校
小林 雅美	第4号委員	特別支援教育担当教諭	当別町立当別小学校
佐藤 宏美	第4号委員	特別支援教育担当教諭	当別町立西当別小学校
伊藤 千織	第4号委員	特別支援教育担当教諭	当別町立当別中学校
佐久間 亜美	第4号委員	特別支援教育担当教諭	当別町立西当別中学校
宮本 優子	第4号委員	特別支援教育担当教諭	北海道拓北養護学校
長谷川 恵子	第5号委員	児童福祉関係職員	当別町役場福祉部保健課
五十嵐 京湖	第5号委員	児童福祉関係職員	当別町ふとみ保育所
砂田 敦子	第5号委員	児童福祉関係職員	当別夢の国幼稚園
門脇 一恵	第5号委員	児童福祉関係職員	当別町子ども発達支援センター

[任期] 平成29年5月1日～平成31年4月30日

教育支援委員会専門委員		
氏名	選任区分	所 属
大久保 由希恵	特別支援教育担当教諭	当別町立当別小学校
小林 雅美	特別支援教育担当教諭	当別町立当別小学校
武田 あゆみ	特別支援教育担当教諭	当別町立当別小学校
佐藤 宏美	特別支援教育担当教諭	当別町立西当別小学校
伊藤 千織	特別支援教育担当教諭	当別町立当別中学校
佐久間 亜美	特別支援教育担当教諭	当別町立西当別中学校

[任期] 平成29年5月1日～平成31年4月30日

#### (2) 当別町特別支援教育推進サポート組織

特別支援教育巡回相談チーム委員		
氏名	選任区分	所 属
宮本 優子	特別支援学校教職員	北海道拓北養護学校
大久保 由希恵	特別支援学級設置校教職員	当別町立当別小学校
佐藤 宏美	特別支援学級設置校教職員	当別町立西当別小学校
伊藤 千織	特別支援学級設置校教職員	当別町立当別中学校
佐久間 亜美	特別支援学級設置校教職員	当別町立西当別中学校

特別支援教育専門家委員			
氏名	選任区分	所 属	
西 基	第1号委員	精神科、神経科、小児科等の医師	北海道医療大学
新田 大志	第2号委員	臨床心理士	当別町スクールカウンセラー
青山 眞二	第3号委員	有識者及び専門機関の委員	北海道教育大学教育学部札幌校
音羽 孝文	第3号委員	有識者及び専門機関の委員	石狩教育局教育支援課義務教育指導班

[任期] 平成29年5月1日～平成31年4月30日

### (3) 学校評議員

当別小学校		当別中学校	
氏名	区分	氏名	区分
砂田 敦子	有識者	小田島 正高	地域住民
野口 和之	地域住民	難波 雅美	地域住民
武田 章子	地域住民	長谷部 直樹	地域住民
山田 健太	地域住民	稲村 英樹	保護者
泉 亭英徳	有識者	加藤 勇二	地域住民

西当別小学校		西当別中学校	
氏名	区分	氏名	区分
石田 洋三	地域住民	金子 景次郎	地域住民
五十嵐 京湖	有識者	袴田 万紀子	地域住民
大坪 圭子	地域住民	曾川 昭治	地域住民
新森 道博	地域住民	佐々木 彦治	地域住民
山田 佳秀	地域住民		

[任期] 平成29年5月1日～平成30年3月31日（全校）

### (4) 当別町いじめ問題調査委員会

氏名	分野	職能区分	所属
寺田 悟	教育	学校臨床教授	北海道教育大学 教員養成改革推進本部
縄野 歩	法律	弁護士	札幌弁護士会
瀧澤 紫織	医療	精神科医	江別すずらん病院
富家 直明	心理	教授	北海道医療大学 心理科学部臨床心理学科
福間 麻紀	福祉	講師	北海道医療大学 看護福祉学部臨床福祉学科

[任期] 平成28年5月1日～平成30年4月30日

### (5) 当別町立学校医・学校歯科医・学校薬剤師

学校医（内科医・耳鼻科医・眼科医）			
学校名	内科医		耳鼻科医
当別小学校	1～4年	前田 史郎	森本 賢治
	5～6年	小野寺 晃彦	
西当別小学校	1～5年	兼子 聡	伊藤 順一
	6年	朴 昶勲	
当別中学校	全学年	澤崎 孝司	伊藤 順一
西当別中学校	全学年	朴 昶勲	森本 賢治

学校歯科医・学校薬剤師		
学校名	歯科医	薬剤師
当別小学校	1～4年	片岡 芳仁
	5年	
	6年	
西当別小学校	1～2年	田西 洋三
	3～6年	
当別中学校	全学年	片岡 芳仁
西当別中学校	1～2年	田西 洋三
	3年	

[任期] 平成29年4月1日～平成30年3月31日

(6) 当別町学校給食センター運営委員会

職名	氏名	選任区分
委員長	菅原裕行	教職員
副委員長	山谷潤	教職員
委員	山下一美	教職員
委員	佐藤涼子	教職員
委員	加藤正	教職員
委員	佐渡智美	保護者
委員	山田佳秀	保護者
委員	近藤留美	保護者
委員	田西洋三	学識経験者
監事	稲村時子	学識経験者
監事	見原美智子	学識経験者

[任期] 平成27年12月22日～平成29年12月21日

(7) 当別町社会教育委員会

職名	氏名	選任区分
委員長	高橋千枝子	学識経験者
副委員長	浜上尚也	社会教育関係者
委員	難波雅弘	学校教育関係者
委員	武岡則夫	学校教育関係者
委員	宮尾道子	社会教育関係者
委員	曾川昭治	社会教育関係者
委員	大塚慎太郎	社会教育関係者
委員	佐々木成尉	家庭教育活動者
委員	吉野裕宜	家庭教育活動者
委員	櫻田昭嘉	学識経験者

[任期] 平成29年4月24日～平成31年4月23日

(8) 当別町文化財調査審議会

職名	氏名	選任区分
会長	鎌田望	学識経験者
副会長	梅枝正春	学識経験者
委員	倉田守	学識経験者
委員	渡部泰夫	学識経験者
委員	大口弘美	学識経験者

[任期] 平成27年12月20日～平成29年12月19日



## (9) 当別町少年指導センター

青少年健全育成協議委員	
氏名	関係機関・団体
冷川 裕美子	当別町民生児童委員協議会
荒井 静	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
稲村 英樹	当別町PTA連合会
吉野 裕宜	当別町子ども会育成連合会

[任期] 平成29年5月26日～平成30年5月25日

少年指導委員	
氏名	関係機関・団体
<b>【当別地区】</b>	
永井 克佳	当別小学校
三田 智郎	当別中学校
寺西 拓馬	当別高等学校
佐藤 政彦	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
斉藤 義則	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
荒井 静	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
棒田 克幸	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
向井 久美子	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
石澤 ひとみ	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
森川 充之	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
長谷川 廣美	当別町民生児童委員協議会
鰐 渕 真太郎	当別小学校PTA
西村 雅章	当別中学校PTA
熊谷 宜樹	北栄町育成会
鈴木 孝幸	栄町育成会
後藤 尚範	元町育成会
<b>【太美（西当別）地区】</b>	
高津 健	西当別小学校
村上 直史	西当別中学校
山上 一郎	当別町民生児童委員協議会
藤田 力	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
鈴木 章造	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
宮本 勝則	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
川嶋 淳	北海道札幌方面北警察署少年補導員当別支部
開沼 文孝	西当別小学校PTA
吉野 裕宜	西当別中学校PTA
宮本 隆幸	太美北育成会
岡本 多津	スウェーデンヒルズ育成会
山田 佳秀	当別太ビトエ川下育成会

[任期] 平成29年5月26日～平成31年5月25日

## (10) 当別町子ども読書活動推進委員会

職名	氏名	所属
委員長	大澤俊信	学識経験者
副委員長	刑部由美子	当別町役場教育委員会子ども未来課
委員	吉田友恵	ふとみ保育所
委員	文字絵里子	当別夢の国幼稚園
委員	小林雅美	当別小学校
委員	豊嶋真美	西当別小学校
委員	小笠原正恵	当別中学校
委員	入江典子	西当別中学校
委員	堀田則子	絵本交流会
委員	栗栖由香	当小絵本読み聞かせ隊
委員	柳本晶子	当別子どもの本の研究会
委員	堀江三千代	NPO 法人ゆめの種子トーペツ

[任期] 平成28年10月1日～平成30年9月30日

## (11) 当別町スポーツ推進委員会

職名	氏名	分担事項
委員長	野口和之	野球、バスケットボール、ゴルフ、パークゴルフ、スナッグゴルフ
副委員長	浜上尚也	スキー、サイクリング、コーディネーション
委員	伊藤美穂子	水泳、ミニバレー、テニス、コーディネーション
委員	石澤ひとみ	陸上、ミニバレー、ドッジボール、コーディネーション
委員	日光正博	スキー、パークゴルフ、バレーボール、コーディネーション
委員	須藤豪	サッカー、コーディネーション
委員	木村純一	剣道、フライングディスク
委員	並川憲多	野球、サッカー
委員	栄木龍也	サッカー、軽スポーツ
委員	市川智大	野球、卓球、陸上
委員	中多美幸	ミニバレー
委員	石川美香	剣道、水泳、スキー、スケート
委員	宗本隆敏	剣道、ソフトボール、野球
委員	菅野敬正	陸上、トライアスロン
委員	谷口洋人	陸上、ミニバレー

[任期] 平成28年5月1日～平成30年4月30日

(12) 当別町子ども・子育て会議

氏名	区分	所属
今井常晶	第1号委員	学識経験 北海道医療大学
菅原裕行	第1号委員	学識経験 当別町小中学校長会
五十嵐京湖	第1号委員	学識経験 当別町ふとみ保育所
袴田万紀子	第2号委員	関係団体 当別町民生児童委員協議会
中梶慎太郎	第2号委員	関係団体 社会福祉法人 ゆうゆう
砂田敦子	第2号委員	関係団体 当別夢の国幼稚園
開沼文孝	第3号委員	保護者 当別町PTA連合会
瀬戸郁裕	第3号委員	保護者 当別夢の国幼稚園PTA
高重裕次	第3号委員	保護者 当別町ふとみ保育所父母会
明石実	第3号委員	保護者
辻野浩	第4号委員	公募
高橋昭大	第4号委員	公募
津崎弘樹	第4号委員	公募

[任期] 平成27年10月1日～平成29年9月30日

(13) 当別町要保護児童対策地域協議会

氏名	区分	所属
山下勝也	行政	当別町福祉部保健福祉課
辻野幸一	行政	当別町福祉部介護課
北村和也	行政	当別町教育委員会管理課
小出真二	行政	当別町教育委員会社会教育課
荻原貴男	行政	北海道中央児童相談所
岩本泉	行政	北海道石狩振興局保健環境部
菅原裕行	学校	当別町小中学校長会
吉野裕宜	学校	当別町PTA連合会
五十嵐京湖	保育所	当別町ふとみ保育所
砂田敦子	認定こども園	当別夢の国幼稚園
袴田万紀子	民生委員児童委員	当別町民生児童委員協議会
堀内教子	人権擁護委員	当別町人権擁護委員
橋本俊一	人権擁護委員	当別町人権擁護委員
宮崎直高	人権擁護委員	当別町人権擁護委員
宮崎敏明	警察	札幌方面北警察署
前田史郎	医療機関	江別医師会当別ブロック

[任期] 平成29年4月1日～平成31年3月31日

➤ 4 教育関係各種団体

当別町文化協会 加盟団体		平成29年6月1日現在
区分	団体名	会員数
民謡	當香会	17
詩吟	当別詩吟の会	7
	日本詩吟学院岳風会太美道場	6
琴	大正琴ポピーの会	9
	さくら琴の会	7
舞踊	西川流舞踊教室当別鯉延会	11
	菊乃流菊ゆう会	5
	ひょっとこ踊り 玉福	4
洋舞	フラメンコ・ミ・アイレ	5
	子供の為のジャズダンスサークル SKIP	34
	フラダンス同好会アロハフラーズ	22
	花舞	14
音楽	当別町カラオケ連合会	61
	西当別カラオケ愛好会	21
	太美カラオケ愛好会	18
	東裏カラオケ愛好会	9
	レディス・ハーモニー	15
	当別混声合唱団パストラルクワイヤ	28
	チェリーベル	6
	当別アンサンブルファミリー	35
	おじさんバンド カントリーOJB	10
郷土芸能	当別音頭を守る会	170
	とうべつ太鼓保存会	4
茶華道	当別華道連盟	9
	当別裏千家茶道同好会	7
	西当別茶道教室	10
	いけ花 池坊	9
書道絵画	彩苑書道会	12
	太美書道教室	10
	玄遠書道サークル	4
生活文化	当別写真同好会	6
	末田手芸教室	15
	クレイ、クラフト、フラワー	2
	アートフラワー長谷川	6
	和裁サークル	8
	パッチワークサークル	4
	藍染サークル遊染	6
	北石狩農業協同組合女性部西当別ブロック	4
	ぽかゆるたいむ	4
	太美ヨガサークル	17
	日本棋院当別支部	33
文芸	当別短歌会	10
		合計 42団体 694名

当別町体育協会 加盟団体			
		平成29年6月1日現在	
協会・連盟名	会員数	協会・連盟名	会員数
陸上競技協会	65	スキー連盟	90
軟式野球連盟	130	サッカー連盟	50
バレーボール協会	28	相撲国技会	25
弓道連盟	10	ソフトボール協会	19
卓球協会	71	テニス協会	33
バスケットボール協会	230	バウンドテニス協会	22
剣道連盟	88	ミニバレー協会	25
柔道連盟	6	パークゴルフ協会	250
		合計 16 団体	1,152 名

当別町子ども会育成連合会 加盟団体					
			平成29年6月1日現在		
地区名	会員数	会員世帯数	地区名	会員数	会員世帯数
幸町	休会		樺戸町	12	9
北栄町	24	21	東裏	21	13
アウル	89	59	蕨岱	休会	
西町	54	41	若葉	休会	
元町	32	9	川下	休会	
緑町	17	14	太美北	休会	
東町	休会		太美寿	休会	
春日町	20	15	太美東	25	14
栄町	28	16	太美西	休会	
下川町	休会		太美中央	休会	
六軒町	休会		太美南	46	30
弁華別	休会		当別太ビトエ川下	20	11
茂平沢	休会		虹の子	休会	
みどり野	16	8	スウェーデンヒルズ	79	38
中小屋	休会		スターライト	休会	
金沢	休会				
			合計 14 地区	466 名	298 世帯

当別町女性団体連絡協議会 加盟団体	
平成29年6月1日現在	
所 属	会員数
生活改善実践グループ	39
当別音頭を守る会	170
合計 2 団体 209 名	

➤ 5 指定文化財一覧

平成29年6月1日現在					
指定番号	品名	種別	指定・登録年月日	所在場所	摘要
1	伊達綱宗画筆対三幅	有形文化財	S 50.7.5	元町 伊達美知子氏が所有	伊達綱宗(寛永17年1640～正徳元年没1711年) 66才(宝永2年1705年)の画いたもので伊達正人が明治25年(1892年)三位男爵を賜りし折仙台伊達家本藩より御肴料1万足1折と共に拝領いたしたものの。 左・・・柏雉子 中・・・太公望 右・・・芦鴛鴦 【縦 214 c m 横 60.5 c m】
2	打掛(紫色)	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	宝永年間の初め(1704年～1707年)冷泉中納言為清女伊達家3代村泰公へ御入嫁の際お持ちしたものの。
3	振袖(赤色)	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	享保年間(1716年～1725年推定)冷泉家中納言為綱女伊達家4代村緝公へ御入嫁の際お持ちしたものの。
4	打掛(白色)	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	同上
5	長はかま及び着物	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	宝永4年生(1707年)～寛永元年没(1748年)伊達家5代村緝公が着用したものの。 (長はかまは近衛家より拝領品)
6	のしめ(室内着)及び帯	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	文化6年生(1809年)伊達家9代義監公が着用したものの。
7	陣羽織	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	天保5年生(1834年)～明治24年没(1891年)伊達家10代邦直公が着用したものの。
8	火事装束	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	同上
9	子供用綿入れ(2組)	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	文久2年生(1862年)～伊達家11代基理公が着用したものの。 (慶応、明治初期1825～1872年)
10	子供用単衣	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別伊達記念館	同上
11	当別開拓の図	有形文化財	S 50.7.5	元町 当別神社	伊達邦直公一行が当別の開拓を行っている状況を描いたもの。 (岩出山出身 正蘭氏筆) 【縦 68 c m 横 110.5 c m】
12	史蹟伊達邸別館	有形文化財	S 51.11.11	元町	明治13年建築 木造二階建 89.16㎡
13	当別音頭	無形文化財	H 25.3.27	当別音頭を守る会が所有	当別音頭は、昭和45当別町開基100年を記念してつくられた踊りで、その歌詞は当別の情景と輝く未来に向けての希望を歌っている。

## ➤ 6 教育の沿革

年号	できごと
明治 5年	・旧仙台岩出山藩主伊達邦直公が家臣とともに当別の地に移住
	・邑則により鮎田如牛が私塾を開設（当別小学校の前身）
6年	・鮎田如牛塾が当別教育所となる（鮎田如牛を教師に任じる）
12年	・下川通に校舎を建築し当別教育所を当別学校と改称（1棟35坪2階建・児童数60名）
13年	・小学校教則改正に伴い当別小学校と改正
19年	・当別小学校が当別簡易小学校に名称変更
24年	・学務委員を1名任命（現在の教育委員に相当） （明治33年には5人制、35年には議会より5人、公民権を持つ者から3人、教員より2人の10人制となる）
25年	・弁華別小学校が後の当別尋常小学校の分教場として創立
26年	・当別簡易小学校を当別尋常小学校と改称、修業年限4年制となる
29年	・太美小学校が当別尋常小学校第三分教場として創立
	・当別尋常小学校に修業年限2年の高等科を併置し当別尋常高等小学校とする （明治31年には高等科を3年に、32年には4年に変更）
32年	・金沢小学校が当別尋常高等小学校第三分教場として創立
33年	・中小屋小学校が当別尋常高等小学校第四分教場として創立
	・獅子内小学校が当別尋常高等小学校第五分教場として創立
34年	・青山小学校が青山簡易教育所として創立
	・青山中央小学校が青山奥簡易教育所として創立
	・当別高岡小学校が当別尋常高等小学校第六分教場として創立
35年	・戸長役場制から二級町村制へ移行
	・東裏小学校が東裏簡易教育所として創立
37年	・川下小学校が当別尋常高等小学校出張所として創立
38年	・弁華別小学校に農業補習学校（実業補習学校）を併置 （14歳以上の実業に従事している青年を対象に開設された後の青年学校、夜間学校）
39年	・当別尋常高等小学校の新校舎が現在の元町102番地に落成、移転
	・太美小学校に農業補習学校（実業補習学校）を併置
40年	・二級町村から一級町村へ昇格
	・小学校令改正に伴い尋常科は義務制で6年、高等科は2年制となる （明治42年には高等科は3年制に変更）
	・青山小学校と青山中央小学校に農業補習学校（実業補習学校）を併置
41年	・二股小学校が二股教育所として創立
42年	・三番川小学校が当別第三尋常小学校（青山中央小学校）三番川特別教授場として創立
	・四番川小学校が当別第三尋常小学校（青山中央小学校）四番川特別教授場として創立
43年	・当別小学校が北海道での優良校として表彰を受ける
44年	・蕨岱小学校が当別尋常高等小学校蕨岱特別教授場として創立
45年	・全町の児童数1,920人、教員数45人
大正 4年	・材木沢小学校が当別尋常高等小学校材木沢分校として創立
7年	・当別尋常高等小学校他5校に実業補習学校（農業補習学校）を併設
8年	・実業補習学校（農業補習学校）を3校増設し13校とする
9年	・当別小学校改築工事完成（工事費13万円・建物面積3,762㎡、普通教室24、特別教室6 （裁縫作法室、音楽室、理科室、標本器具室など）、暖房はペチカ方式を採用）
14年	・三番川小学校を四番川小学校に併合し一時閉校とする
昭和 9年	・札沼線当別一札幌間開通
昭和10年	・青年学校令が公布され四番川小学校を除く各小学校に併設される（実業補習学校と青年 訓練所を統合）
16年	・小学校が国民学校と改められる（1学級あたりの児童数が増え初等科60人以下、高等科 50人以下となり、昭和19年にはそれぞれ75人、65人まで認められるようになる）
21年	・社会教育委員として10名が北海道庁長官から委嘱される（昭和24年社会教育法制定に

昭和 21 年	より解任、25 年より当別町教育委員会から委嘱) ・ 体育指導委員として 7 名が北海道庁長官から委嘱される (昭和 36 年よりスポーツ振興法が施行され当別町教育委員会から委嘱)
22 年	・ 当別村から当別町へ昇格 (町制施行) ・ 学制改革により 6・3・3 制に移行し国民学校を小学校と改称、青年学校は廃止される ・ 四番川小学校が全焼、新校舎落成 ・ 当別中学校が当別小学校に併置され創立 ・ 弁華別中学校が弁華別小学校に併置され創立 ・ 青山中央中学校が弁華別中学校青山中央分校として青山中央小学校に併置され創立 ・ 中小屋中学校が当別中学校中小屋分校として中小屋小学校に併置され創立 ・ 西当別中学校が獅子内小学校に併置され創立 ・ 四番川中学校が弁華別中学校四番川仮分校として四番川小学校に併置され創立 ・ 当別町体育連盟が組織される (昭和 34 年に体育協会に改組)
24 年	・ 第 1 回当別町成人式举行 ・ 当別高校が道立江別高校定時制当別分校として創立
25 年	・ 当別高岡中学校が西当別中学校高岡分校として当別高岡小学校に併置され創立
26 年	・ 獅子内小学校全焼 ・ 太美小学校と獅子内小学校を統合し西当別小学校を創立 ・ 三番川小学校が四番川小学校分教室として再発足
27 年	・ 当別町教育委員会発足 (公選により 4 人、町議会から 1 人の計 5 人が任命され、互選により山田茂氏が初代委員長、杉本初雄氏が副委員長に決定)
28 年	・ 二股中学校が青山中学校二股分校として二股小学校に併置され創立 ・ 三番川中学校が弁華別中学校四番川分校三番川分室として三番川小学校に併置され創立
31 年	・ 法改正により教育委員の公選制を廃止し町理事者推薦制となる ・ 当別町教育目標を設定し公表
38 年	・ 当別町公民館が当別町体育館として完成 (工事費 3,855 万円・建物面積 1,322 m <sup>2</sup> ・体育室、個別訓練室、柔道室、剣道室)
39 年	・ 町立当別高等学校 (昭和 36 年発足・全日制、定時制併置) が道へ移管され道立となる ・ 当別小学校に特殊学級「いなほ学級」を設置 (1 学級・児童 10 名・教員 2 名) ・ 当別町青少年問題協議会発足 ・ 当別町相撲場完成 (面積 64 m <sup>2</sup> ・屋根付き)
40 年	・ 当別町立幼稚園が当別小学校に併置され創立 ・ 材木沢小学校を閉校し当別小学校に統合 ・ 当別町体育総合道場完成 (工事費 280 万円・建物面積 201.5 m <sup>2</sup> ・柔道、剣道、重量挙げ、弓道の道場として活用)
41 年	・ 当別中学校に特殊学級「ときわ学級」を設置 (1 学級) ・ 当別町学校水泳プール完成 (工事費 751 万円・規模：児童生徒用 25m×15m×1.2m、幼児用 10m×10m×0.6m)
42 年	・ 四番川中学校を閉校し青山中央中学校に統合 ・ 伴志ずえ奨学金運営委員会発足 ・ 当別町中学校発足 20 周年記念式典举行
43 年	・ 青山小学校が教育大学札幌分校の協力校として委嘱を受ける (47 年までの 4 年間) ・ 当別高岡中学校を閉校し西当別中学校に統合
44 年	・ 当別中学校を現在の下川町 125 番地に移築 (工事費 20,500 万円・建物面積 5116.61 m <sup>2</sup> ) ・ 当別小学校屋内体育館改築 (工事費 2,293 万円・建物面積 912 m <sup>2</sup> )
45 年	・ 開基 100 年記念祝典及び記念諸行事開催 ・ 当別町開拓郷土館完成 (工事費 1,417 万円・建物面積 337.48 m <sup>2</sup> ) ・ 当別町公民館世紀分館完成 (工事費 410 万円・建物面積 165 m <sup>2</sup> ・会議室、和室 3 室) ・ 当別町青少年会館完成 (工事費 1,474 万円・建物面積 448 m <sup>2</sup> ・体育室、集会室、和室、厨房兼実習室等) ・ 当別町栄公園テニスコート完成 (2 面・面積 1,330 m <sup>2</sup> )
46 年	・ 三番川小中学校を閉校し青山中央小中学校に統合 ・ 当別町弓道場完成 (面積 224 m <sup>2</sup> ・射的場)



昭和 46 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町西当別プール完成（工事費 1,537 万円・規模：競泳 25m×10m×1.2m、低学年用 10m×5m×0.7m、児童用 5m×5m×0.4m）</li> </ul>
47 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別小学校校舎改築（46 年 1 期工事、47 年 2 期工事・総工事費 26,000 万円・建物面積 4,857 m<sup>2</sup>）</li> <li>当別幼稚園園舎新築（工事費 2,385 万円・建物面積 580 m<sup>2</sup>）</li> <li>当別町中小屋スキー場完成（工事費 434 万円・総面積 11,719 m<sup>2</sup>）</li> </ul>
48 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>四番川小学校を閉校し青山中央小学校に統合</li> </ul>
49 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>中小屋スキー場にジャンプ台設置（工事費 140 万円・総面積 2,400 m<sup>2</sup>・25m 級ジャンプ台）</li> <li>当別町青山中央プール完成（工事費 1,855 万円・規模：25m×10m・上屋付）</li> </ul>
50 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>青山小学校を閉校し弁華別小学校に統合</li> <li>二股小中学校を廃止し青山中央小中学校に統合</li> <li>当別町立幼稚園を「当別幼稚園」と「鉄北幼稚園」に分離新設（工事費 5,325 万円・建物面積 612 m<sup>2</sup>・4 月から完成までの間は旧青山小学校校舎を利用）</li> <li>東日本学園大学が当別町金沢に薬学部を開設（53 年歯学部及び附属病院開設、59 年歯科衛生士専門学校開設、60 年教養部を音別町から移転、平成 5 年看護福祉学部開設、6 年校名を北海道医療大学に変更）</li> </ul>
51 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町社会教育指導員設置</li> </ul>
52 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町中学校発足 30 周年記念式典挙行</li> <li>当別町第 2 プール完成（工事費 2,600 万円・規模：25m×10m・上屋付）</li> <li>当別町若葉球場完成（工事費 6,300 万円・総面積 12,133 m<sup>2</sup>）</li> <li>当別町青少年センター完成（工事費 4,434 万円・建物面積 351 m<sup>2</sup>・集会室、図書室兼視聴覚室、娯楽室兼遊戯室、和室、厨房兼実習室）</li> <li>青山中央小中学校新校舎完成</li> </ul>
53 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町南部地域会館完成（建物面積 227 m<sup>2</sup>・研修室、会議室、和室、厨房室）</li> <li>中小屋中学校新校舎完成</li> </ul>
54 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町体育協会創立 20 周年記念式典挙行</li> <li>当別町東裏プール完成（工事費 1,955 万円・規模：20m×10m）</li> <li>当別町若葉サッカー場完成（1 面・面積 7,000 m<sup>2</sup>）</li> <li>当別町若葉テニスコート完成（2 面・面積 1,368 m<sup>2</sup>）</li> </ul>
56 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町弁華別プール完成（工事費 3,090 万円・規模：25m×10m）</li> <li>当別町阿蘇公園少年野球場完成（工事費 1,350 万円・面積 6,590 m<sup>2</sup>）</li> </ul>
57 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別ロータリークラブ奨学金制度発足</li> <li>当別町中小屋プール完成（工事費 2,982 万円・規模：25m×10m）</li> <li>当別町しらかばテニスコート完成（工事費 2,297 万円・4 面・面積 5,100 m<sup>2</sup>）</li> <li>当別伊達記念館完成（工事費 3,654 万円・建物面積 161.59 m<sup>2</sup>・開拓資料展示）</li> <li>伊達邸別館完成（移転工事費 515 万円・建物面積 92.53 m<sup>2</sup>・復元資料展示・明治 13 年建築）</li> </ul>
59 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町教育奨励賞制定</li> <li>当別町栄公園テニスコート（全天候型）完成（工事費 2,270 万円・全天候型 2 面・面積 1,330 m<sup>2</sup>）</li> </ul>
60 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別川河川公園ゲートボール場完成（4 面）</li> </ul>
62 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町スポーツ賞制定</li> </ul>
63 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別小学校に「ことばの教室」開級（1 学級認可）</li> </ul>
平成 元年	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢小学校を閉校し当別小学校に統合</li> <li>当別町総合体育館完成（総工事費 12 億 9,000 万円・敷地面積 10,802 m<sup>2</sup>・建物面積 4,287.94 m<sup>2</sup>・アリーナ、弓道場、格技場、ランニングコース、トレーニングルーム）</li> <li>当別町体育協会創立 30 周年記念式典挙行</li> </ul>
2 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別町きららパークゴルフ場完成（8 ホール、平成 3 年 4 ホール増設）</li> </ul>
3 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別高岡小学校を閉校し西当別小学校に統合</li> <li>当別町少年指導センターを当別町公民館内に設置（専任指導員 2 名配置）</li> <li>当別町母子通園センター「ゆりのこ」開園</li> <li>当別町屋内ゲートボール場完成（建物面積 910.8 m<sup>2</sup>・鉄骨及び膜構造・2 面）</li> </ul>
4 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>当別小学校水泳プール完成（全面改築・総工事費 2 億 3,460 万円・建物面積 1,103 m<sup>2</sup>・規模：一般用 25m×17m、低学年用 他）</li> <li>学校週 5 日制スタート</li> <li>当別町学校体育施設開放事業開始</li> </ul>

平成 5 年	・当別川河川緑地パークゴルフ場完成 (18 ホール、現在の当別町フラワーパークゴルフ場)
6 年	・当別町東裏地域会館完成 (工事費 3,700 万円・建物面積 244 m <sup>2</sup> ・調理実習室、和室、大会議室、研修室)
7 年	・当別町学校給食センター完成 (工事費 8 億 3,039 万円・鉄筋・鉄骨コンクリート造・ドライシステム、8 年 1 月より全 13 校で給食開始) ・少年の国内研修事業、婦人の国内研修事業開始
8 年	・中小屋小学校が火災により焼失
9 年	・西当別コミュニティーセンター完成 (工事費 9 億 5,795 万円・敷地面積 4,949 m <sup>2</sup> ・建物面積 2,068 m <sup>2</sup> ・鉄筋コンクリート造・アリーナ、大会議室、会議室、研修室、和室、調理室、図書室) ・当別町中学校開校 50 周年記念式開催
10 年	・中小屋小学校新校舎完成 (工事費 3 億 576 万円・総床面積 1,105 m <sup>2</sup> ・普通教室 3、特別教室 2、多目的ホール)
11 年	・当別町生涯学習推進計画策定 ・当別町公民館世紀分館改築 (工事費 3,150 万円・総床面積 182.25 m <sup>2</sup> ・集会室 2 室、洋室、和室、厨房)
12 年	・青山中央小中学校を閉校し弁華別小学校、弁華別中学校に統合 (宿泊研修施設「青山交流館」として供用開始) ・当別町青山中央プール廃止
13 年	・当別町適応指導教室設置 ・学校評議員制度開始 ・当別町少年指導センターを子どもハウス内に移転
14 年	・当別町子ども議会開催 ・当別町歴史ボランティア設置
15 年	・文部科学省モデル地域事業「NPO 等と学校教育との連携の在り方」についての実践研究事業実施 (15～16 年度) ・伴志ずえ奨学金制度廃止 ・当別町少年指導センターを当別町公民館内に移転 ・当別町東裏地域会館を地域集会施設として財政課に移管 ・当別町南部地域会館を地域集会施設として財政課に移管 ・当別町第 2 プール廃止 ・当別町東裏プール廃止 ・当別町中小屋プール廃止
16 年	・川下小学校を閉校し当別小学校に統合 ・文部科学省地域子ども教室推進事業 当別町地域子ども教室「サタデーキッズスクール」開始 ・当別町第 2 次生涯学習推進計画策定
17 年	・中小屋中学校を閉校し当別中学校に統合 ・当別町文化賞制定
18 年	・中小屋小学校を閉校し当別小学校に統合 ・当別幼稚園と鉄北幼稚園を統合 (鉄北幼稚園の園舎を使用し園名は当別幼稚園) ・当別中学校、弁華別中学校が「北海道キャリア教育実践プロジェクト指定地域」(18 年度)となる ・国立教育政策研究所委嘱事業「小・中連携教育実践研究事業」実施 (18～19 年度、西当別小・西当別中) ・子ども待機スペース交流活動推進事業「オアシス」開始 ・当別町弁華別プール廃止
19 年	・蕨岱小学校を閉校し当別小学校に統合 ・当別町西当別プール廃止 ・旧農村環境改善センターを転用し白樺コミュニティーセンターとして設置 ・当別町少年指導センターを当別町総合体育館内に移転 ・当別町青少年会館をプレイハウスとして子育て推進課に移管 ・弁華別中学校が(社)国土緑化推進機構主催平成 18 年度全日本学校関係緑化コンクール「学校林等活動の部」農林水産大臣賞受賞 ・公民館図書室を当別町学習交流センター (旧当別町青少年センター) へ移転し“ふくろう図書館”として開設

平成 19 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町公民館及び開拓郷土館廃止</li> <li>・当別町特別支援教育推進サポート組織設置</li> <li>・「子どもの健全育成サポートシステム」開始</li> </ul>
20 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東裏小学校を閉校し当別小学校に統合</li> <li>・当別町少年指導センターを白樺コミュニティーセンター内に移転</li> <li>・当別総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会発足</li> <li>・地域子ども教室「わくわくキッズ」開始</li> </ul>
21 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町学校支援地域本部事業開始</li> <li>・当別町総合体育館アリーナ床補修工事</li> <li>・当別町女性団体連絡協議会創立 40 周年記念式典挙行</li> <li>・第 3 次当別町生涯学習推進計画策定</li> <li>・白樺コミュニティーセンター多目的ホール床等改修工事</li> <li>・当別町文化協会創立 40 周年記念式典挙行</li> <li>・当別小学校水泳プール改修工事</li> </ul>
22 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町体育協会創立 50 周年記念式典挙行</li> <li>・当別総合型地域スポーツクラブ設立</li> <li>・当別町子どもの読書活動推進計画（5 ヶ年計画）策定</li> <li>・当別町 140 年記念式典及び記念諸行事開催</li> <li>・当別小学校校舎・当別中学校校舎及び体育館・西当別中学校体育館耐震補強工事</li> <li>・町内各小学校でフッ化物洗口事業を開始（1 年生から年度毎に 1 学年ずつ拡大）</li> </ul>
23 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町立当別幼稚園を閉園し園舎を解体</li> <li>・社会福祉法人高陽福祉会が認定こども園当別夢の国幼稚園を開園</li> <li>・適応指導教室を白樺コミュニティーセンターに移転</li> <li>・当別町家庭教育の手引き発刊</li> </ul>
24 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別小学校体育館落成(工事費 2 億 8,896 万円・総床面積 983 m<sup>2</sup>・鉄骨造一部鉄筋コンクリート造・アリーナ、ステージ、器具庫 3 室、放送室、トイレ、更衣室、昇降口、渡り廊下)</li> <li>・栄町教職員住宅解体工事</li> <li>・当別町立小・中学校で 2 学期制を導入</li> <li>・当別プレイハウスが当別小学校内に移転</li> <li>・当別中学校音楽教室外壁が体育館からの落雪により破損し、同年修繕</li> <li>・弁華別中学校屋内体育館屋根が強風により破損し、同年復旧</li> <li>・西当別中学校校舎屋根改修</li> </ul>
25 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「当別音頭」を当別町無形文化財に指定</li> <li>・西当別中学校教員住宅解体</li> <li>・当別小学校北校舎トイレ改修工事</li> <li>・当別中学校トイレ改修工事</li> <li>・西当別中学校屋内体育館大規模改修工事</li> <li>・西当別中学校給水設備改修工事</li> </ul>
26 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 4 次当別町生涯学習推進計画策定</li> <li>・教育委員会管理課に一貫教育推進係を新設</li> <li>・土曜学習会の開始</li> <li>・西当別プレイハウスが西当別小学校内に移転</li> <li>・西当別小学校の重油配管から油漏洩、同年配管を改修</li> <li>・当別町いじめ防止基本方針策定</li> </ul>
27 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町小中一貫教育に関する取組基本方針策定</li> <li>・当別町子ども発達支援センター完成</li> <li>・当別町子どもの読書活動推進計画（第 2 次計画）策定</li> <li>・家読の日を制定（毎月 23 日）</li> <li>・町内各小学校のフッ化物洗口事業を 1 年生から 6 年生まで実施</li> <li>・放課後学習会の開始</li> <li>・文部科学省委託事業「小中一貫教育推進事業」実施（平成 27～29 年度）</li> </ul>
28 年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弁華別小学校を閉校し当別小学校に統合</li> <li>・弁華別中学校を閉校し当別中学校に統合</li> </ul>

29年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当別町社会体育施設（当別町総合体育館、白樺コミュニティーセンター、当別小学校水泳プール）に指定管理者制度を導入</li> <li>・教育委員会事務局に子ども未来課を新設し、就学前の子どもに関する業務を福祉部から移管</li> <li>・教育委員会社会教育課に町史編纂係を新設</li> <li>・当別町いじめ問題調査委員会条例制定及び設置</li> <li>・町内各中学校でフッ化物洗口事業を開始（1年生から年度毎に1学年ずつ拡大）</li> <li>・西当別小学校教員住宅解体（2棟2戸）、弁華別小学校教員住宅解体（2棟2戸）</li> <li>・「こころのふれあい通学合宿」が文部科学大表彰受賞</li> <li>・(有)鋼管工業から目的寄付120万円を採納し、西当別中学校のバスケットボードを改修</li> <li>・当別町通学路安全推進連絡会議設置要綱制定及び設置</li> <li>・中学校併設型小学校及び小学校併設型中学校として小中一貫教育の実施（当別小学校－当別中学校、西当別小学校－西当別中学校）</li> </ul>
-----	---



平成29年度  
当別町の教育

平成29年6月発行

編集・発行：当別町教育委員会